

名前 年 組

防災気象情報

早期避難へ小まめに確認

記録的大雨による被害が全国各地で発生している。県内でも毎年のように大雨災害が発生している中、秋田地方気象台は防災気象情報の活用や早期避難を呼びかけている。現在、秋田地方気象台の統括予報官を務める野口利世さん（上小阿仁村出身）に、今年の出水期の気象状況の見通しや防災気象情報の活用法などについて聞いた。

発生する可能性が高いと考え、すぐに避難できるように備えてほしい」

「気象台が発表する防災気象情報とは。

「週間天気予報や5日先までの警報級の大雨の可能性を確認できる早期注意情報のほか、注意報や警報、特別警報など段階的に発表され、気象台のホームページで確認できる。ほかにも、土砂災害や浸水、洪水の危険度が高まっている場所を地図上でリアルタイムで確認できるキキクル（危険度分布）などもある」

「防災気象情報の活用や避難について呼びかけたいことは。

「特に高齢の方は大雨が降り始める前に避難し

「特



秋田地方気象台の統括予報官・野口利世さん

てほしい。避難が難しい時は、自宅の2階など少しでも高い場所に上がる『垂直避難』でもいい。河川の上流で大雨が降った時に下流で一気に水位が上がることもあり、自分が住んでいる場所以外の情報にも敏感になることも重要だ。雨が弱まってきた後に土砂災害が発生することもある。気象台では防災気象情報を段階的に発表しているの

で、小まめな情報の取得を心がけてほしい」

※【出水期】梅雨や台風による大雨などの影響で河川が増水しやすい時期のこと。

※【リアルタイム】同時であること。直ちにできること。

秋田魁新報2025年6月29日付より。記事は手直ししています。

1 県内でも、毎年のように大雨災害が発生していることから、秋田地方気象台が特に呼びかけていることを次の中から二つ選び、（ ）に○を書きましょう。

- () 非常時の食料の確保 () 早期避難
() 防災バッグの準備と点検 () 防災気象情報の活用

2 気象台が発表する防災気象情報には、具体的にどのようなものがありますか。

【㊦～㊫】の中から当てはまるものを全て選び、記号を に書きましょう。

① 早期注意情報

② 段階的な情報

→ →

③ 土砂災害や浸水、洪水の危険度が高まっている場所について地図上におけるリアルタイムでの確認

- 【 ㊦ キキクル ㊩ 特別警報 ㊪ 週間天気予報 ㊫ 警報
㊧ 5日先までの警報級の大雨の可能性 ㊬ 注意報 ㊭ 地震情報 】

3 インタビュー記事の順番を、1番目に「県内の出水期の見通しについて」、その後に「気象台が発表する防災気象情報について」など、そして最後に「防災気象情報の活用や避難について呼びかけたいこと」にしたのはなぜでしょう。文末が「から。」につながるように答えましょう。

から。